

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】平成26年10月23日(2014.10.23)

【公開番号】特開2013-73036(P2013-73036A)
 【公開日】平成25年4月22日(2013.4.22)
 【年通号数】公開・登録公報2013-019
 【出願番号】特願2011-212182(P2011-212182)
 【国際特許分類】

G 0 9 G 3/36 (2006.01)
 G 0 9 G 3/20 (2006.01)
 G 0 2 F 1/13 (2006.01)
 G 0 2 F 1/133 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 3/36
 G 0 9 G 3/20 6 6 0 X
 G 0 9 G 3/20 6 2 4 B
 G 0 9 G 3/20 6 2 2 Q
 G 0 9 G 3/20 6 2 1 F
 G 0 9 G 3/20 6 4 1 P
 G 0 9 G 3/20 6 1 1 D
 G 0 9 G 3/20 6 4 2 D
 G 0 9 G 3/20 6 2 3 D
 G 0 2 F 1/13 5 0 5
 G 0 2 F 1/133 5 0 5

【手続補正書】
 【提出日】平成26年9月5日(2014.9.5)

【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項1】

画素と、右目用画像を表示する第1の期間と左目用画像を表示する第2の期間のそれぞれにおいて、前記画素に所望の階調情報に基づく階調電位を供給する駆動部を備えた電気光学装置であって、

前記第1の期間と前記第2の期間は、それぞれ複数の単位期間を含み、

前記駆動部は、

前記複数の単位期間のうちの一部の単位期間において、前記所望の階調情報に基づく階調電位を供給し、

前記複数の単位期間のうち残りの少なくとも2以上の単位期間において、前記所望の階調情報に基づく階調電位よりも高い電位を供給する

ことを特徴とする電気光学装置。

【請求項2】

前記駆動部は、前記第1の期間内の第1番目の単位期間において供給する階調電位であって、前記所望の階調情報に基づく階調電位と直前の前記第2の期間内の最後の単位期間に供給する階調電位との差異に応じた電位を、前記所望の階調情報に基づく階調電位に加算して供給する

請求項 1 の電気光学装置。

【請求項 3】

前記駆動部は、前記第 1 の期間内の第 2 番目の単位期間において供給する階調電位であって、前記所望の階調情報に基づく階調電位と直前の前記第 2 の期間内の最後の単位期間に供給する階調電位との差異に応じた電位を、前記所望の階調情報に基づく階調電位に加算して供給する

請求項 2 の電気光学装置。

【請求項 4】

前記駆動部は、前記第 1 又は第 2 の期間内の第 2 番目の単位期間において供給する階調電位であって、第 2 の階調情報に基づく階調電位と当該第 1 又は第 2 の期間内の第 1 番目の単位期間において供給する階調電位であって、第 1 の階調情報に基づく階調電位との差異に応じた電位を、前記第 2 の階調情報に基づく階調電位に加算して供給する

請求項 2 の電気光学装置。

【請求項 5】

前記駆動部は、前記第 1 又は第 2 の期間内の前記複数の単位期間の各々において供給する階調電位であって、当該単位期間の階調情報と直前の単位期間の階調情報との差異に応じた補正量の電位を、前記階調電位に加算して供給する

請求項 2 の電気光学装置。

【請求項 6】

前記駆動部は、前記第 1 又は第 2 の期間内の第 1 番目の単位期間では、走査線を Q 行（Q は 2 以上の自然数）ずつ順次に選択するとともに選択状態の前記 Q 行のうち第 1 走査線に対応する画素の階調情報に応じた階調電位を信号線に供給し、かつ、前記第 1 又は第 2 の期間内の第 2 番目の単位期間では、前記 Q 行のうち前記第 1 走査線以外の第 2 走査線を順次に選択するとともに選択状態の前記第 2 走査線に対応する画素の階調情報に応じた階調電位を前記信号線に供給する

請求項 1 から請求項 5 の何れかの電気光学装置。

【請求項 7】

請求項 1 から請求項 6 の何れかの電気光学装置を具備する電子機器。